



【第32号】 発行所 編集発行人 大分・日田・中津江村 川津一人

# 新農業委員さきまる

## 二十九日に部会議

去る七月十五日、農業委員の改選が行われ、十名の新委員が決定した。前回の農業委員選挙は烈しい選挙戦によって選ばれたが、本年は無投票で当選した、改選委員の内四名が新人で、今後の本村の農政に新風を吹き込むものと期待されている。

今回は全国的に農業委員選挙は低調で無投票当選が目だっている。

農業委員会は、農地法、土地改良法、に規定された事項や、農地等の利用関係のあつせん、及び争議の防止、のほか農業及び農村に関する、振興計画の樹立及び実施、農業経営の合理化などの推進する、最も重要な機関である。

- 長、副会長、を決定した。
- 会長 永瀬 勇 五九才
- 副会長 岩下 大吉 五〇才
- 矢野 茂市 七一才
- 長谷部 吉武 四六才
- 高村 国広 四〇才
- 杉 登善 与次 三三才
- 吉本 末富 三三才
- 小川 勲 四六才
- 永瀬 幸夫 三七才
- 川野 仙次 四八才

# 御あいさつ

## 会長 永瀬 勇



永瀬会長

一言御挨拶申し上げます。今回農業委員改選に地区代表として、不省私し立候補いたしました。無投票に当選させていただきました。御礼申し上げます。

# 下笠トンネルの工事始まる

就いては七月二十九日農業委員初会が開かれ、不省私し全員万場一致にて、会長、御推選下さいまして誠に感謝に堪えません。今日まで、過去三期委員会

の席をけがしただけで、なに事も出来ず、過ぎてきた次才であります。皆様の御厚意に預り会長としての責任を痛感いたしました。今後共皆様の御支援を願います。

下笠ダムの建設によつて水没する農道の付替工事が松原、下笠ダム工事事務所の手によつて着々と進められていく。

# 免除もできず

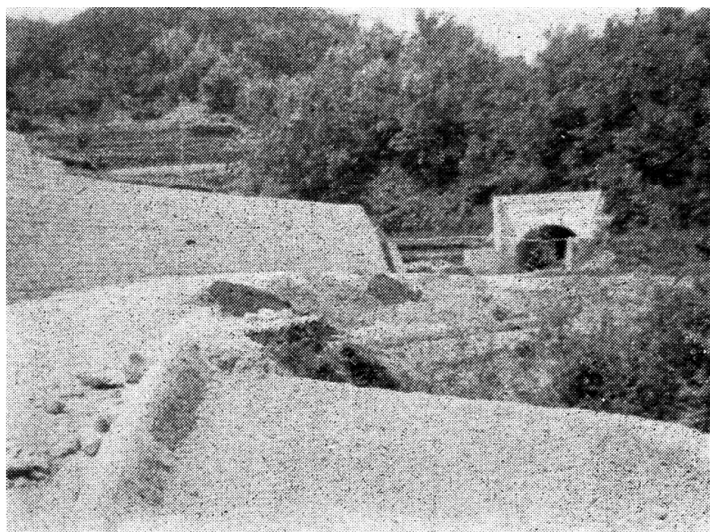
## 年金の保険料

会社、官庁、などに勤めていた人は、恩給、厚生年金などの、公的年金制度があり、村民の大部分を占める。農業者、林業、に就いている人とか、自家で商店を経営している人などは、何らそのような制度がありません。特にこのような人のために国民年金制度が設けられています(老年の生活の安定、夫に先立たれ母子家庭となつたり、身体障害者となつたり、もし、万が一に死亡した時など、この国民年金に加入していれば、その事故が発生した時から年金がもらえるわけです。現在、本村で福祉年金を受給している人は、老令、母子、障害、の各年金をあわせて一八〇名います。)

# 土木部長が視察

## 県道改修について

産業経済の発展のために道路整備が急務である。とする児塔村政公約の一環である、主幹道路(八女一小国線)の改良について五月に知事に陳情をしてきたところ、七月四日県土木部長、井上原議、九州地方建設局関係者の現地視察が行なわれた。



新道より野田隧道をのぞむ

六、五米で大型車もゆつくり離合される。関係者の話しによると、工事費は一米当り約十万円かかるというのである。三十八年度の計画は野田川畑間三千百メートル、完成を急いでいる。こうした計画に基づき、六月十八日関係土地所有者に協力を願ひ、才一段階として用地関係を明にするため、一筆ごと、あるいは所有者ごとの測量調査が行なわれている。

また七月十五日には、計画の才一期工事として、下笠トンネル(通称水晶岩)の起工式がおこなわれた。

この隧道、は本村にできる二本の大隧道(一つは荒瀬上方)の一つで、長さ一五三米で、工費約三千四百万円、工事請負者は戸田組で工期は九ヶ月の予定。

# だれがどんな仕事を

- ※企画室企画係
  - 担当者 川津清隆
  - 真弓敏二 岩下和生
- ※行政課財政係
  - 担当者 中原邦彦
- ※行政課農林係
  - 担当者 池辺勝美
  - 影木辰男 永瀬 宝
  - 獣医 末宗淳二郎
- ※行政課課設係
  - 担当者 児塔民和
  - 水野英男 吉田伸一
- ※住民課福祉係
  - 担当者 中野 来
  - 今までの厚生係で、社会
- ※住民課課設係
  - 担当者 井上幸通
  - 梶原ソノエ
- ※住民課課設係
  - 担当者 松本恒平
  - 合谷和寿 中元富太
  - 長谷田繁義
- ※住民課課設係
  - 担当者 石川原庸
  - 今までは衛生係といわれていたが、昭和三五年から国民健康保険制度が実施されたので、新しい名称で衛生関係と健康保険事務をおこなう。
- ※住民課課設係
  - 担当者 櫻原照幸
  - 今までは衛生係といわれていたが、昭和三五年から国民健康保険制度が実施されたので、新しい名称で衛生関係と健康保険事務をおこなう。
- ※住民課課設係
  - 担当者 小江一彦
  - 商工業の振興や観光事業などの事務をおこなう。
- ※住民課課設係
  - 担当者 小江一彦
  - 以上三つの係をあわせて総務係となつていきます。
- ※行政課課設係
  - 担当者 中野邦彦
  - この係は予算支出の諸手続、村有財産の管理などの仕事をしますが、行政係とは、表裏一体となるような事務をおこないます。
- ※行政課課設係
  - 担当者 小江一彦
  - 以上三つの係をあわせて総務係となつていきます。

# 8月事業所の調査

七月に行われました、事業統計に引き続き八月に勤労統計と労災特別調査の二つの調査統計が行われます。勤労統計調査対象は七月に行われ、事業所を基礎として、行われますが、その目的は勤労統計については、雇用、賃金および労働時間について、その毎月の変動を明らかにすることを目的としています。

# 編集室

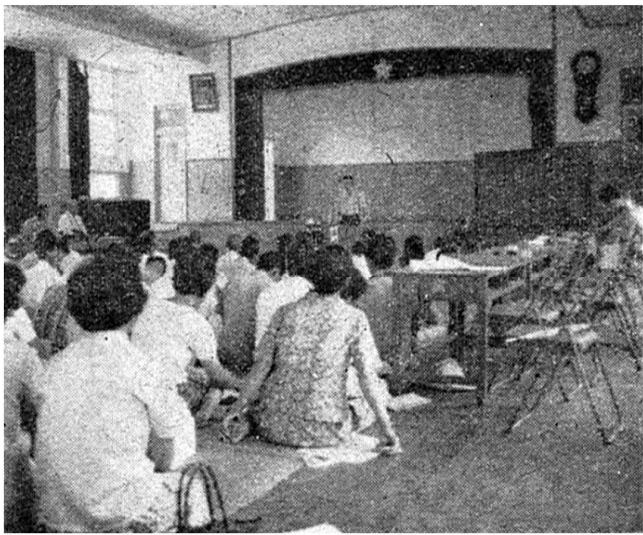
村報の編集を、前任者より引継いだものの、ますます皆さんの理解ある中で努力して行きたいと思ひます。民主的な村政を維持して行くためには、村民すべての充分な知識と、実際の判断の上立つ世論の中で、世論を反映した行政が行われて行くのが真の民主主義である。

# 農協活動を今一歩

## 夏期農業研修会開く

去る八月一日、川辺小学校で開かれた、才五回夏期農事研修会は、八十名が参加し、午前中は、日田農業改良普及事務所次長日隈氏の講演、村助役川津氏の講演を聞き、午後、全体討議、グループ別討議を、おこなった。グループ討議では、農業経営について、具体的な意見が多く積極的な意気込みが見られた。

村長のあいさつの後、来賓の梅木農林事務所次長の祝辞は、ゼスチャーも含んで、まがり角に立つ現在の農業を話し、農業基本計画



農業研修会

指導員が急病のため、日隈氏が講演をおこなった。

### 第一グループ

▽農家の収入を、どうしたらふやせるか、の問題にとりくみ、高冷地野菜、養鶏、肉牛、特産物について今日までの経験と、午前中の講演の中から、意欲的な討議がされた。

▽高冷地野菜は、例年の実績もあるし、当村の地域性からも適している。

▽養鶏は協同育す場を建て、養鶏の十分な指導を受ければ、これも中津江村に於ては、直接現金収入がなされ、シーズン性がないために、年間を通じていつでも現金収入になる。

▽肉牛を主として畜産を

行い、畜産センターを建てて進む。また養鶏と合せて、自立資金が必要な所は、近代化資金を気軽に使用でき、利子は補給してもらえれば法はないか、村当局に交渉する。

### 第二グループ

中津江村に於ての、中津江村農業の規模、ありかたを改善し、内容を一進させ、耕地の悪条件を解消し、農道の普及を、なんとかし

## 望む指導の一本化

### 全体討議で

午後三時、一応グループ討議を打ち切り、全体討議にはいった。始めに各グループからの討議内容(前記)の説明のあつた後、その中からいくつかの問題を討議した。

一、養鶏をやろうとする時、資本金の必要に對しては、一グループでの討議内容の結果と、ほぼ同一の意見

を進めなければならぬ問題に對して討議された。▽現在の農業形態は、当村の様に消費地からは遠く、交通の不便な山村、どうして林業、果樹を含んだ兼業農家でなければならぬ。

### 第三グループ

このグループは、婦人だけのグループで、その意見も主婦的立場から発言された。

▽家計簿を記入することによつて、一家の現金の出入りを知り、ムダな金をはぶき、最少の経費で、最大の効果を得る。

現在の様に、朝早くから、夜遅くまで働かねばならない現在の主婦の仕事をする部落(農研グループ等)のある部落が共同出荷(

入によつて、余暇の時間作り、その時間で子供のめんどろ、女としてのものを、今より一そう維持して行きたい。

### お知らせ

造林補助の受け付けが九月二十五日までおこなわれています。一反以上の造林予定者は、造林地の大字、字、番地。

概況(杉切跡雑木切跡)植樹種(杉ひのき松)造林地面積

なご申請書用紙は、森林組合に用意してあります。今まで農協と森林組合は共同で電話を使つていま

すでに新聞ラジオ等で推知の方もあつたと思いますが、今度、土地、家屋等つまり固定資産の評価額が全面的に変わることになりましたが、今度の評価は現地の調査を主体にしていますので、皆さんの御協力が必要です。

### 改正される評価格

土地、家屋、償却資産の三つが、一般に固定資産と言われているものに、土地、家屋、償却資産の三つが、

冷蔵庫、金銭登録器、製材所等の機械農家の農機具、牛馬などを償却資産と称しています。

二、固定資産評価額とは、もともと固定資産という名称は戦後の言葉で、評価額とは、その値うちを金額で表わしたもので、戦前は家屋税、地租などと言つて税をかける目的でその価格を決めていたものです。

その目的を簡単に申しますと、一つは土地の場合各地目間(田、畑、山林等)

### 村営火葬場が完成

鯛生に建設中であつた、村営火葬場が八月三日竣工した。

火葬場に敷地一三三坪、建坪一三坪の規模で、総工費は一五五万三千円である。

火葬場の敷地一三三坪、建坪一三坪の規模で、総工費は一五五万三千円である。処理は重油バーナーを使い、一体が約一時間半ででき、開始は九月一日からとつている。

## 議員のひとり



長谷部議員

## 長谷部直徹

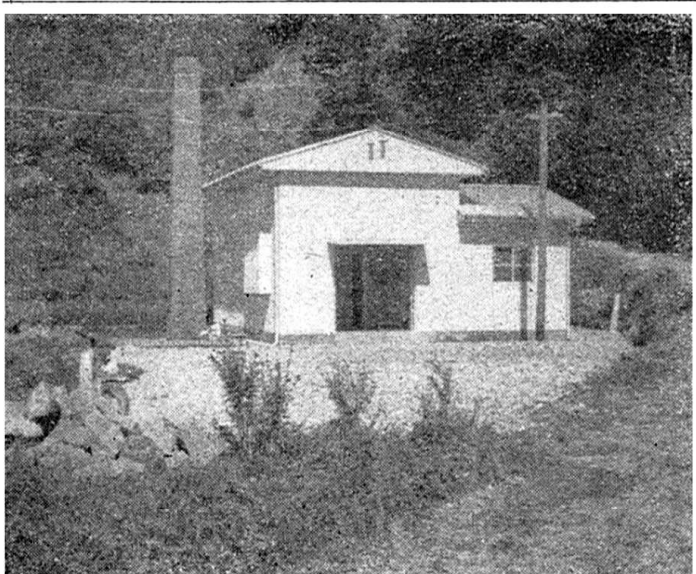
今回の村議選に当りまして多数の方々の御理解と御支援に依りまして、栄ある当選を得ましたことは、不肖私に身に余る光榮に存するところであります。

対策と云う未曾有の重大事に直向いたしています。われわれ村民との目は前に迫つた数多い問題の解決も大事であります。それと同時に当村の十年後、二十年後、更にまた五十年後の将来に於ける中津江村の理想図を画き、その理想図に基いて遠大な立村計画を樹立しなくてはならないと思ひます。

ダム問題の処理いかんが当村浮沈の問題であります。事は、今更なる要しないところであります。目下の急務は県道問題、

公共捕魚の問題、集団移転地の解決、農林道の増設並びに整備、国有林払いさげ教育面では学校の必要とする設備、施設の整備拡充、教育住宅の完備など重大問題が山積しています。村民の方々の御理解と御支援先輩議員の方々の御指導によりまして、順次に問題を解決し高度に文化的な住みよい村づくりのために、全力をつくして一歩前進する覚悟であります。

今後共に村民の皆様方々の御指導御鞭撻をお願いいたします。御挨拶といたします。



火葬場全景

鯛生に建設中であつた、村営火葬場が八月三日竣工した。

火葬場に敷地一三三坪、建坪一三坪の規模で、総工費は一五五万三千円である。

処理は重油バーナーを使い、一体が約一時間半ででき、開始は九月一日からとつている。

この点については、今度の評価においては、現在のまま台帳面積で評価されるので、これによる不均衡は今後の問題として残るわけですが、二段階として評価の改正で、おそらく近い将来は正されると思ひますが、全村を測定するという事は、短期間では不可能であり、相当の経費を必要としますので、今度の場合やむを得ない事だと思ひます。

六、他の税との関係、今度の改正された評価額は勿論、登録税、相続税、不動産取得税等にも適用されるわけですから、各税によつて評価額が違つていく事はなくなり、資産証明にもこの価格で証明されます。

# 改正される評価格

## 土地と家屋

以上、概略について説明いたしました。が、今后に残された問題が多くあります。特に台帳面積と実面積に大きな差のあること。この点については、今度の評価においては、現在のまま台帳面積で評価されるので、これによる不均衡は今後の問題として残るわけですが、二段階として評価の改正で、おそらく近い将来は正されると思ひますが、全村を測定するという事は、短期間では不可能であり、相当の経費を必要としますので、今度の場合やむを得ない事だと思ひます。

六、他の税との関係、今度の改正された評価額は勿論、登録税、相続税、不動産取得税等にも適用されるわけですから、各税によつて評価額が違つていく事はなくなり、資産証明にもこの価格で証明されます。